

## VI おわりに

今後、高年齢者の雇用問題は益々厳しくなる傾向にあると考えられる。その対策の一環として高年齢者の訓練は一層重要視され、大きな役割を担って行くこととなるであろう。そのような状況下において高年齢者訓練に携わる施設や関係者にとっては種々の課題を抱えておられることと思われる。しかし、雇用対策の一環として当訓練を実施することは、高年齢者に対する職業能力開発により彼等が過去において培ってきた技能・技術や知識に、更に高度な技能・技術や知識を付与することによって、経済社会の要請に応えるものであり、極めて重要な意義を有するものである。本研究報告書が各関係方面において高年齢者の訓練を実施する上で活用され、訓練の充実向上に役立つものとなれば幸いである。この研究は平成4年度で一応終えたことになるが、これから先も高年齢者の訓練に関する研究につなげて行かなければならないと考えている。